



# あぐい議会 だより

No.193

令和4年5月1日発行

P2・3

令和4年度予算と主な事業

P4・5

第1回臨時会・第1回定例会

P13

追跡レポート あの答弁はどうなった!

P14

私は言いたい! 町民の声

Agui



阿久比町

Agui

輝く子どもたちを  
みどりが包むまち・あぐい



阿久比  
プレイガーデン プロジェクト  
Agui Play Garden Project



阿久比町

Agui



阿久比町

Agui



阿久比町



輝く子どもたちを  
みどりが包むまち・あぐい



輝く子どもたちを  
みどりが包むまち・あぐい



阿久比町の安全・安心をお届けする「アプリ」  
あぐい防災・行政ナビ  
「AguNavi (アグナビ)」

災害時や緊急時は「いのちを守る情報」を  
平常時は「暮らしの情報」や「イベント情報」などを  
お使いのスマートフォンにお届けします。  
スマートフォン版アプリを利用開始するには専用アプリ「ライブビジョン」を  
インストールして初期設定を行う必要があります。




下記QRコードを読み取る。または、アプリダウンロード  
ストアで「ライブビジョン」と検索し、アプリをインストー  
ルしてください。

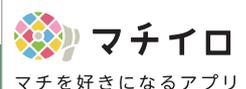


iPhone用



Android用

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



マチを好きになるアプリ

自治体と地域住民をつなぐアプリ「マチイロ」に「あぐい議会だより」を掲載しています。

住民の生命を災害・事故から守る

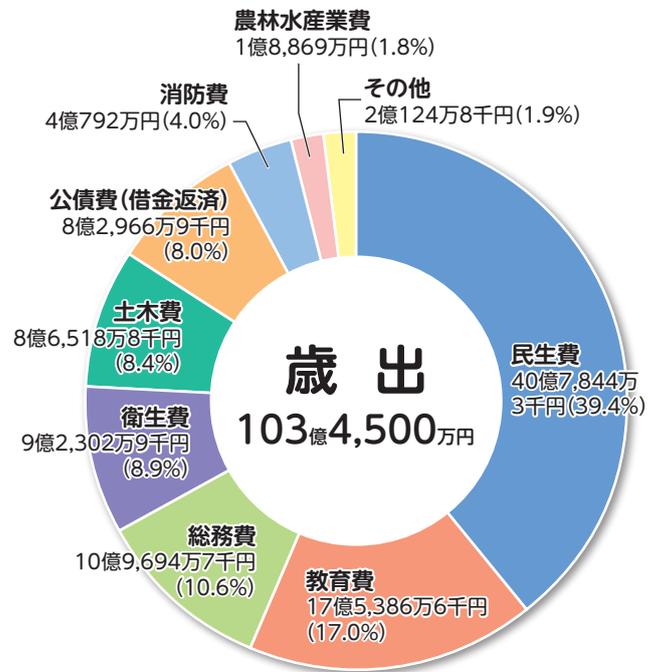
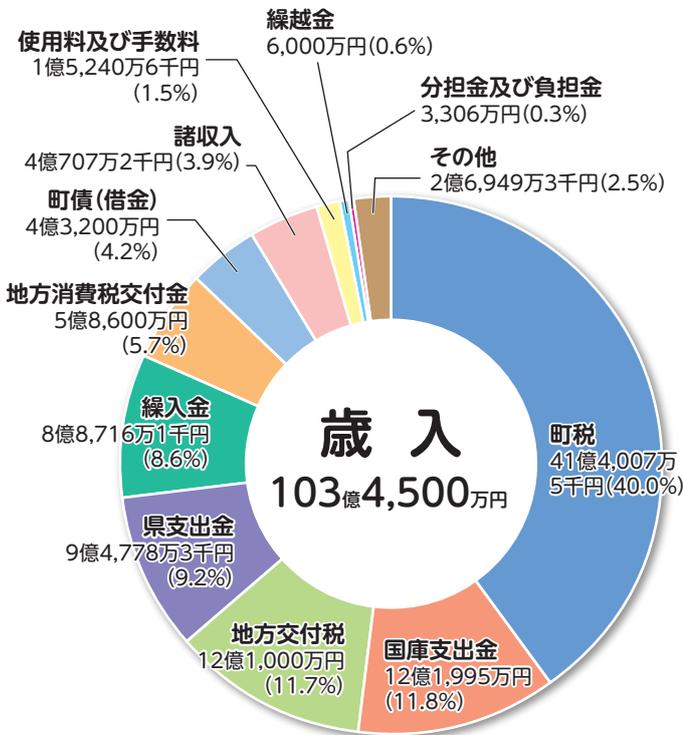
# 「いのちを守るまちづくり予算」

169億69万円 前年比 8.2%増

令和4年度  
**予算**

## 令和4年度 一般会計予算

103億4,500万円 前年比 11.1%増



## 令和4年度 特別会計・企業会計予算

区 分	予 算 額	増減率(%)	主 な 施 策
国民健康保険特別会計	25億1,029万7千円	6.1	保険税の税率改正 未就学児の保険税均等割額の5割軽減導入
介護保険特別会計	20億2,874万2千円	△0.8	エプロンサービス・暮らし応援サービス事業推進
後期高齢者医療特別会計	4億2,942万8千円	6.9	所得に応じ窓口負担2割
水道事業会計(支出ベース)	7億1,342万5千円	12.5	耐震化による配水管改良工事
下水道事業会計(支出ベース)	8億7,379万8千円	0.9	管路機能保持のためのテレビカメラ調査

# 令和4年度 主な施策

## いのちを守るまちづくり

- 災害対策 事業継続計画(BCP)をはじめとする各種計画をブラッシュアップ
- バリアフリー仕様の「トイレトレーラー」等の購入 2,740.1万円 (災害時全国ネットワークから支援が可能)
- 高齢者・児童・生徒のヘルメット着用推進 ヘルメット購入費を一部補助 36.4万円

## 自然と調和した心地よさが 感じられるまちづくり

- 新半田病院建設に伴う暫定道路整備と島田橋の耐震補強
- 循環バス車両1台更新 767.6万円
- 水道施設の耐震化

## 豊かな自然と共生する 安全・安心なまちづくり

- ごみ減量化
- 生ごみ堆肥化装置購入費補助 77万円  
土壌混合型容器「キエーロ」の推進
- 庁舎敷地内に普通充電設備導入 55万円
- 電気自動車1台購入 275万円

## ともに生きる健康・ 福祉のまちづくり

- 子育て世帯レスパイト支援  
保育園一時預かりの利用料補助 400.8万円
- 阿久比町ひとり親等手当 840万円  
遺児手当を18歳以下と拡充
- 保健センター事業  
新型コロナウイルスワクチン接種事業 4,365.4万円  
子宮頸がん予防接種の推進

## ひとが輝く教育・ 文化のまちづくり

- 中学校 普通教室10クラスの増築 42,951.7万円
- 教育相談センター  
スクールソーシャルワーカー1名 439.9万円
- 阿久比スポーツ村交流センター  
4月オープン

## 未来へつなぐ産業の まちづくり

- 阿久比排水機場の更新 3,757.6万円
- ため池防災工事の地震対策
- 宮津土地改良事業の推進 3,138.8万円

## みんなの思いが カタチを成すまちづくり

- 阿久比プレイガーデンプロジェクト事業  
シティプロモーションの継続 138.6万円
- 自治体DX 推進事業  
DXの推進とデジタル人材の育成  
HPにAIチャットボットを設定 64.9万円



トイレトレーラー (イメージ)  
(写真提供: 四国中央市)



阿久比スポーツ村交流センターオープン



土壌混合型容器「キエーロ」 (イメージ)

# 令和4年 第1回臨時会

## 主な議決内容

会期 / 1月27日  
議案 / 補正予算 1 件

### 令和3年度阿久比町一般会計補正予算(第10号)に対する修正案

発議者 竹内 卓美

都築 清子

大村 文俊

令和3年11月19日の議員懇談会で、名称を「交流センター」に改め、多目的体育室・会議室等を整備し、令和4年4月に一般開放する予定であると説明があった。体育室と会議室以外の施設は、令和4年度1年をかけて検討し令和5年度、6年度と順番に考えていきたい。検討に時間がかかるのは、整備に多額の予算がかかる事が想定され、プール等の活用も考える必要があるという説明があった。令和3年第4回定例会の文教厚生委員会でも、プール改修工事に

関して一切の説明はなく、今回突然、補正予算計上された。この施設のプールは、スポーツ選手のリハビリ等に使われていたと推測する。一般利用をするなら、従来の説明どおり、しっかりと精査して予算計上すべきで、6月にこだわる理由が見つからない。

今回の補正予算は、コロナウイルス接種等の対策費が多く否決できない。よって、交流センタープール改修工事費のみを補正予算から除外する修正案を提出する。

### 反対討論

山本 恭久議員

旧スポーツ医・科学研究所の再利用施設として生まれた交流センターは、防災機能を備えた上、多目的に利用できる施設として、その期待は大きい。プール整備の再検討に

よって、1年先送りとなれば、利用計画の遅延につながり、住民の期待を裏切ることになる。

### 賛成討論

都築 清子議員

令和4年度から順に考えていくとされていたが、急にプールを6月にオープンするためとして予算が計上された。リハビリ施設の一部であったものを改修し一般利用にする。とある。一般利用に向けた物になるのか、再度、慎重に計画を考え、そこから予算を立てた上で安全で安心な施設整備をすべきである。

### 反対討論

新美三喜雄議員

建物のすべての改造案が示されていないが、使える設備を早く有効利用することは、住民サービスとして重要な事である。

今後は具体的改造案を示すことで、住民の理解に繋がり、早く「交流センター」として全館活用できることを期待する。

### 賛成討論

大村 文俊議員

令和4年度からの検討、改修は多額の予算がかかるかと先月の時点で説明。それがひと月も経たないで約2千万円の補正予算が上程された。実施してからの検討では、中身については精査せず、説明の後づけの印象がある。現時点では再度検討をして、あらためて補正予算を計上すべきである。

### 結果

修正案は採決し、賛成少数により否決された。

○賛成 ×反対 一議長

番号	件名	小柳みゆき	澤田道孝	瀧塚政明	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	新美三喜雄	山本恭久	大村文俊	都築清子	久保秋男	渡辺功	結果
議案 1	令和3年度阿久比町一般会計補正予算(第10号)に対する修正案	×	欠	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	一	否決
議案 1	令和3年度阿久比町一般会計補正予算(第10号)	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	一	可決

# 令和4年 第1回定例会

## 主な議決内容

会期 / 3月4日～23日  
 議案 / 条例等15件、補正予算4件、  
 当初予算6件、決議1件

○賛成 ×反対 一議長

番号	件名	小柳みゆき	澤田道孝	瀧塚政明	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	新美三喜雄	山本恭久	大村文俊	都築清子	久保秋男	渡辺功	結果
2	阿久比町遺児手当支給条例の全部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
3	阿久比町個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
4	阿久比町固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
5	阿久比町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
6	阿久比町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
7	阿久比町公共用物の管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
8	阿久比町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
9	阿久比町道路占用料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
10	阿久比町消防団条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
11	阿久比町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12	愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び愛知県市町村職員退職手当組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
13	阿久比町立地区公民館の管理に係る指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
14	阿久比町立区民館の管理に係る指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
15	阿久比町道路線の認定及び廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16	令和3年度阿久比町一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
17	令和3年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
18	令和3年度阿久比町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
19	令和3年度阿久比町下水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
20	令和4年度阿久比町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
21	令和4年度阿久比町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
22	令和4年度阿久比町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
23	令和4年度阿久比町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
24	令和4年度阿久比町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
25	令和4年度阿久比町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
26	備品購入契約の締結について(プールフロア購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
決議案	1 ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和4年3月10日

このように武力を背景とした、一方的な現状変更への強行は、明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて看過できない。さらには、プーチン大統領の核の使用を示唆するような発言に對しても、厳しく非難するものである。議会は、阿久比町への軍事攻撃に固執する事と断固抗議する時を強く求め、

ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう、断じて容認することができない暴挙である。

### 要旨

**可決**  
 ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

# 常任委員会レポート

## 総務建設

阿久比町職員の子育て休業等に関する条例の一部改正

問 具体的に研修の実施や相談体制その他の環境整備。

答 会計年度任用職員の説明会などで育児休業に関する説明をすることを検討。また、管理職員の研修も行う。

阿久比町公共用物の管理に関する条例の一部改正

問 町内全般の電柱に対する使用料減額か。  
答 愛知県道路占用料条例で算定しているものは、同様に改定。

令和3年度阿久比町一般会計補正予算

問 農業後継者育成補助金が、4Hクラブの解散により減額になっているが、解散理由と後継団体は。

答 会員数の減少。後継団体が出来たら補助を検討。

令和4年度阿久比町一般会計予算

問 文書送達報償費の見直し。

答 今後は客観的な基準、近隣自治体の状況も調べ、定期的に見直しを考える。  
問 牽引が必要なトイレレトラレーラーにした理由。  
答 災害時避難所トイレが使用可能かわからない。可動式のトイレがあれば有効利用ができるかと考える。

問 自転車用ヘルメットは安全基準を満たしたものに補助すると説明されていたが、教育現場では基準を満たさないものが推奨されていた。担当部署の連携は。

答 ヘルメット購入補助金の要綱を教育委員会は承知していたが、学校現場の認識は把握出来ていない。  
問 元気な家族農園の土地借上げ料が毎年変わるの。

答 毎年度当初に地権者と交渉の上で決めている。  
問 菊づくり補助金の交付先は10地区、1団体とのことだが、1団体とはどこか。  
答 ㈱デンソーを想定している。

(副委員長 山本良輔)

## 文教厚生

阿久比町遺児手当支給条例の全部改正

問 ひとり親手当支給対象人数。

答 250人  
問 手当の額は児童一人につき月額2800円だが、他市町と同額か。  
答 町独自の制度で、市町によって異なる。

阿久比町国民健康保険条例の一部改正

問 保険税は1万3600円程の増額となるが、他市町との比較。  
答 調停額は一人当たり9万6358円で、

5市5町で下から3番目だが、今後の税率を加味すると、中間くらいになると思っている。

令和4年度阿久比町一般会計予算

問 東部小学校は教室をリースしているが、中学校をリースにしなかった理由。

答 校舎が古くなっていくので、新校舎を考えなければならぬため、リースではなく軽量鉄骨で30年使える建物で考えている。  
問 スポーツ医・科学研究所再利用検討委員会の委員の構成。  
答 スポーツ協会会長、スポーツ団体、スポーツ推進委員の正副会長、アクティブ阿久比代表者、小中学校関係者、文化協会代表者、一般町民数名を考えている。

令和4年度阿久比町国民健康保険特別会計予算

問 保険料の負担増を抑えるための施策。  
答 服薬の適正化推進、糖尿病などの生活習慣病の予防等に力を入れている。疾病の早期発見、治療によって医療費抑制に努めたい。

令和4年度阿久比町介護保険特別会計予算

問 介護保険の負担増をどのように考えるか。  
答 今後高齢者が増える傾向にあるので、いづれ介護保険料は上げざるをえない。緩やかに負担増をお願いしたい。

(副委員長 竹内卓美)

3月14日に総務建設委員会を、15日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

ここが  
聞きたい

# 一般質問 町政を問う



今議会では、3月7日(月)・8日(火)に5名の議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずぬものです。事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。

持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。

次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。

今回の傍聴人数 延べ **19**人

ページ	議員名	質問項目
8	都築 清子	1. がん患者のアピアランスケア支援 2. 高齢者スマートフォン活用支援 3. 生まれ変わる旧医・科学研究所
9	澤田 道孝	1. 阿久比町立中学校の学生服着用
10	山本 恭久	1. 脱炭素社会の実現に向けて 2. エキノコックス対策にみる野犬対策
11	新美三喜雄	1. 災害弱者への対応 2. 高齢の単身者対策 3. 予算制度
12	山本 良輔	1. ホタル飛び交う豊かな自然を守る 2. 不登校児童生徒への対応

答弁者

総

…総務部長

民

…民生部長

建

…建設経済部長

教

…教育部長



各議員が質問した記事に関連するSDGsの目標アイコンが掲載されています。

# がん患者への補助事業



## 県に合わせて早期に補助実施検討

### 購入補助対象

- ・医療用ウィッグ
- ・乳房補正具  
(補正下着、補正パッドまたは人工乳房)

### 補助額

購入負担額の1/2  
(1件あたり上限2万円)

がん治療に伴う脱毛や乳房切除などの「アピアランス」外見の変化により人前に出ることに抵抗を感じる人の心理的なケアと、経済的な負担軽減が大事であると考える。

**問** 県は令和4年度の新規事業として医療用ウィッグや乳房補正具の購入費用を支援する市町村に補助を行うとしている。この事業創設についての見解。

**答** 民「がん」は、治療できる病気で、学校への就学や仕事を継続しながら治療すること、外見を気にせず社会生活を営むことで、本人の心理的・経済的負担の軽減につながれば良いことである。

## 高齢者のスマートフォン支援

### 行政主導の講習会などを考える



アグナビの登録を進めるにもスマホに不慣れな人にはハードルが高い。特に高齢者へのデジタル支援は必要不可欠である。

**問** 県が行う高齢者デジタル活用支援のサポート派遣を依頼しなかった理由。

**答** 総 開催時の新型コロナウイルス感染症の状況が見通せないことから、やむなく見送った。

**問** 今後の高齢者へのデジタル活用支援。

**答** 総 「阿久比町ICT活用計画」に基づき、行政主導の講習会などを考えていく。

**問** デジタル媒体を利用しない高齢者には、紙ペーパーなどの継続対応も必要と考えている。

**問** 町民でスマートフォンサポーターになっていただく考え。

**答** 総 高齢者デジタルサポーター登録の周知・啓発に努めるほか、住民が主体的に取り組める方法も考えていく。

## 生まれ変わる旧スポーツ・科学研究所の今後

### 方向性が決まった段階で愛称を募集



交流センターとして町内外の人に広く知っていただき安心して利用してもらう必要がある。

**問** スポーツ団体の意見と、運用の課題。

**答** 教 体育室は中学校の部活動や地域クラブの活動の場として利用してはどうかという意見が多くあった。

**問** 課題としては光熱水費のかかり方を検証する。

**問** ホームページに部屋の写真や利用人数などの概要情報がなかった。

**答** 教 3月1日、ホームページに掲載。今後はアグナビや電光掲示板等を活用し周知していく。

**問** 見学会の予定。

**答** 教 コロナ収束が見えないため予定していない。

**問** 愛称募集の時期。

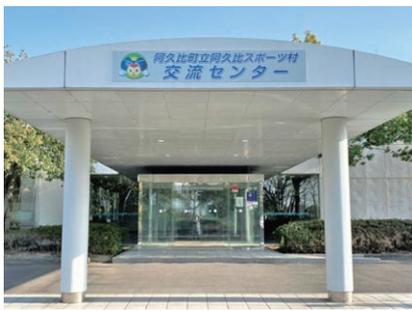
**答** 教 施設の利用方法を検討し、方向性が決まった段階で募集を行う。

**問** 体育館建設と、交流センターの体育室との兼ね合いはどうか。

**答** 教 当面は交流センターを利用いただき、体育館の在り方は今後も調査・研究を進めていく。



都築 清子 議員  
(公明党)



3 すべての人に健康と福祉を  
あらゆる年齢のすべての人々のけんこうてきな生活を確保し、福祉を促進する



9 産業と技術革新の基盤をつくろう  
強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る



10 人や国の不平等をなくそう  
各国内及び各国間の不平等を是正する

# 学生服着用

## 生徒・保護者・学校が一致した上で見直すべき

学生服を見直す社会的風潮がある中で、式典において本町の町立中学校は、学生服の着用を求めている。しかし、着用することに、各々の家庭及び個人の希望が十分聞き入れられていないと思われ、規定に対する変更の意見が私に寄せられている。

大人としての成人年齢が18歳に見直され、一層各個人の独自性・自主性が重んじられるようになり、同様に学生服の着用にも、議論が広がっている。

日本国憲法第13条の規定にもあるように、基本的人権の自由は尊重され、公共の福祉に反しない限り、学生服の着用は憲法違反であると解く人もいる。

近年、個性としての独自性・多様性が尊重され、自己の表現の自由、自覚として個人の自主性が尊重される中、ブラック校則とも揶揄される必要

上の規制を求める風潮は是正されるべきと考える。さらに機能性やジェンダーレスの服装の観点からも一方的に学生服の着用義務を課すだけではなく、もっと広く要望・意見を求め、話し合いの上、改善すべき点は改善し、無理のない規定にすべきである。

**問** 学生服の着用を見直す社会的風潮がある中、本町の取り組みの現状は、  
**答** 教 昨年の十月から、制服登校指定日を除き、規定の制服、体操服のどちらかを着用する選択制を試行している。

**問** 義務教育の中で、どうしても高額な学生服の着用が必要なら、学校から支給すべきと思うが、どうか。

**答** 教 準要保護世帯には就学援助も行っており、支給することは考えていない。

**問** 学生服の統一した着用について、本人・保護者・学校のコンセンサスが不足していると考えたらどうか。  
**答** 教 生徒・保護者・教員の考えが概ね一致した上で、制服は見直すべきだと考える。様々な考えがあるので、中学校と協議しながら研究を進める。



澤田 道孝 議員  
(佐和の会)



入学式の光景

# 脱炭素社会の実現に向けて



## 「ゼロカーボンシティ」宣言には慎重

**問** 「ゼロカーボンシティ」の宣言と、カーボンニュートラルに向けた取り組みへの見解。

**答** 低炭素・循環型社会の構築や、再生可能エネルギーの導入推進、森林等の吸収源対策など、どのような施策でゼロカーボンを目指すことができるのかを国内の宣言状況や取り組み内容を調査研究し、検討する。

**問** 再生可能エネルギーの利用拡大に向けた取り組み。

**答** ①住宅用太陽光発電システム設置補助金の評価と見直し。  
②公的施設における今後のエネルギー計画。

**答** ①住宅の屋根に設置する太陽光パネル・蓄電池・HEMSの一体導入に対し、補助金（上限10万円）を交付している。

過去3年間の実績から、次年度も事業の継続を考えている。

②道路、公園、体育館等の照明のLED化推進。庁舎内におけるエアコンの適切な温度管理。

昼休み時間の消灯などの節電対策。公用車を電気自動車に切り替える。等々の取り組みを推進していく。

**HEMS**  
エネルギーを見える化し、家電・電気設備等を最適に制御する管理システム。

**問** 電気自動車の普及促進に向けた取り組み。

①公用車の電動化更新計画と、充電スタンドの設置計画。  
②電気自動車購入補助金対策。

**答** ①令和4年度に軽自動車規格の電気自動車を1台、試験導入する。

充電スタンドの設置は、普通充電設備を公用車駐車場に設置する予定である。今後、電気自動車の普及率が高まれば、急速充電スタンドの設置についても検討する。

②東浦町が次世代自動車購入費補助金を実施している。県では、先進環境対応自動車導入促進費補助金として、中小企業等の事業者に補助金を実施している。今後、近隣市町の状況を参考に検討する。



山本 恭久 議員  
(黎生の会)

## エキノコックス対策に みる野犬対策

### 調査と注意喚起を継続

**問** これまでのエキノコックス対策と、その考え。

**答** 平成29年4月以降、本町では検出されていないが、その危険性について、町のホームページで注意喚起している。

**問** 農業や観光資源への影響と対策。

**答** 農協と観光協会に確認したところ「風評被害は無い」との回答があった。

**問** 住民への注意喚起。

**答** ①野山に出かけ帰ったときは、よく手を洗う。  
②野犬や野生動物にはむやみに触れない。触れた場合は、よく手を洗う。  
③衣服や靴についた泥はよく落とす。  
④沢や川の生水は飲まない。

・山菜や野菜、果物等はよく洗ってから食べる。  
・犬の放し飼いをしない。  
・犬の糞便は適切に処理する。  
引き続きホームページで呼びかける。

**問** 野犬捕獲対策。

**答** 10基の檻を保有しており、阿久比地区に1基、矢高地区に1基、植大地区に4基設置している。

**問** 野生動物保護の観点から、捕獲後の対応や、心掛けていること。

**答** 野犬は、「狂犬病予防法」により捕獲しており、キツネやタヌキ、猫は、他の法律により駆除目的で捕獲できない。檻に野犬以外の動物が掛かった場合は、保護の観点から直ちに開放している。



# 災害弱者への対応

## 避難計画未策定の施設に関し早急に対応する

国が、各自治体への防災安全交付金について2023年度から見直す。高齢者らの自力避難が難しい「災害弱者」の対策等に不備がある場合は、配分に格差をつけ、地域の取り組みを促すと発表されている。

**問** 「避難行動要支援者」の名簿等の個人情報との関係機関への提供は、徹底されているか。

**答** 民生児童委員や自主防災会は、平常時から顔の見える支援者として活用し、災害時には地域全体で見守っていただく名簿には、個人情報が多く含まれているため、取り扱いや保管方法には十分注意していただくようお願いしている。

**問** 浸水想定区域内の避難所・避難場所の指定に問題はないか。

**答** 風水害は、突発的に発生する地震と違い降り始めから災害発生まで時間と共に進行する。降雨量予想と浸水のハザード

ド情報をもとに、町は安全性を見極め避難所の開設を判断する。

**問** 国が示す避難計画が未策定の高齢者施設や障がい者施設はないか。

**答** 避難確保計画を作成していない要配慮者利用施設は、浸水想定区域内の施設で19施設中10施設、土砂災害警戒区域内の施設では3施設中1施設。



新美三喜雄 議員  
(新済会)

## 高齢の単身者対策

## 予算制度

### 生活支援コーディネーターと連携



2011年発表のニッセイ基礎研究所の調査によると、全国の65歳以上の孤独死者数を約2万7000人と推計しており、厚生労働白書では、単身世帯は、世帯主65歳以上の世帯のうち2015年31・1%、2040年には40%に増えると予想されている。

### と連携

**問** 本町の65歳以上世帯の中で単身世帯は何人か。また過去3年間の単身世帯の孤独死は、何人か。

**答** 令和3年10月現在、770人。孤独死は、地域包括支援センターで把握している範囲では、過去3年間で3人である。

**問** 単身者の公的援助は、何を強化すべきか。

**答** 高齢者へのアンケート調査によれば、移動支援、買物支援に一定のニーズがあるので、ボランティア等の協力による互助事業等について、生活支援コーディネーターとも連携し、検討していく。

### 計画的に実行



予算に計上されていない、緊急もしくはその他の理由で実施が必要な事案に対し、翌期計画に回され、費用対効果が薄れてしまうという事例がある。

**問** 切れ目のない住民サービスを実現していくために、予算執行は、どうあるべきか。

**答** 毎年度、予算執行計画書を作成し執行している。昨今の新型コロナウイルス感染症対策など、適時対策を講じる場合には、臨時議会を招集するなど臨機応変に対応する。

**問** 予算計画の町に対する申請者からの要望書の扱い基準はあるか。

**答** 要望は、その緊急性と必要性によりその都度判断するので、統一的な取り扱い基準はない。

# ホタル飛び交う豊かな自然を守る

## 農薬や除草剤を控えていただくよう啓発に努める

環境のパロメーターであるホタルの生息域が年々減少傾向にあり、近い将来ホタルの姿を見ることが出来なくなると危惧する。本町の姿勢を問う。

**問** ホタル生息域の減少の原因はどこにあると考えるか。

**答** 土地改良等により湿田から耕作期間を除き絶えず田面に水がない乾田へと水田の形態が変化し、ホタルやエサの巻貝類の生育に大きな影響を及ぼしていると考ええる。また、夜間の自動車のライトや街路灯、商店などの照明の増加も影響し生息域が狭くなっていると考ええる。

**問** ホタルの生息域の保護はどのように行っているか。

**答** 生息域の保護は行っていないが、環境のパロメーターとして自然環境が守られているかどうかをホタル分布調査で調査している。河川の法面

や水田付近の草の中で休憩や求愛活動を行う時期に、草をできる限り燃やさないようにすることやホタルの幼虫やエサの巻貝類等への影響を抑えるため、農薬や除草剤を控えていただくなど、啓発に努める。

**問** ホタル飛び交う豊かな自然を守るための施策。

**答** ヘイケボタルの調査研究、町内の全小中学校でのホタルの生息分布調査などにより命と環境保護の大切さを伝えていく。ほたるサミットでは自然に対する理解を深め、その保護に努めるとともに、ホタルを通して交流を進めている。

## 不登校児童生徒への対応

### スクールソーシャルワーカーは4年度から配置



国の調査によると、中学校の約25人に1人が不登校という結果が出ている。子どもは宝であり、その未来を閉ざさないための対応。

**問** 中学校における不登校生徒の、要因別の人数。

**答** 令和4年1月現在で体調不良や精神不安で登校できず休みがちな生徒はそれぞれ15人程度。

**問** 不登校児童生徒の学年別の5年間の推移。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小学校1年生		1人		1人	1人
小学校2年生			1人		1人
小学校3年生	1人	1人		3人	1人
小学校4年生	1人	1人	1人		6人
小学校5年生	1人	1人	3人	4人	2人
小学校6年生		2人	1人	1人	5人
中学校1年生	6人	6人	5人	11人	13人
中学校2年生	7人	8人	10人	10人	19人
中学校3年生	5人	6人	5人	11人	7人

不登校児童生徒学年別推移

**問** 不登校生徒の進路。

**答** 個人の特定や偏見を招く恐れがあるため、答えられない。

**問** スクールカウンセラー等の配置による効果。

**答** 悩みを聞くことで学校に通えている子どももあり、安心して学べる環境を作るのに欠かせない存在。

**問** 本町の不登校児童生徒に対する支援推進事業。

**答** 適応指導教室「コスモス」を設置している。また、「いじめ等問題対策連絡協議会」を開催し、関係機関により協議や情報共有も行っている。家族の理解や地域の方々のサポートや見守りも必要であると考えているので、ご協力をお願いしたい。



山本 良輔 議員  
(新風会)

# あの答弁は どうなった!

## 01 町民と情報共有

議会だより 第176号掲載 (2018年2月1日)

**Q** 受理した要望書と対応をホームページで発信

**A** 要望のすべてを公開することは個人情報保護の観点から難しいので今後検討していく。

現在は

受理したすべての要望をホームページで公表することは難しいが、令和3年度のまちづくり懇談会に代わる地区の意見と提案はホームページで公表している。

## 02 認知症予防と支援策

議会だより 第176号掲載 (2018年2月1日)

**Q** 認知症に理解の深い町づくりに向けた考え方姿勢

**A** 認知症施策部会で課題を検討し支援体制づくりに努める。

現在は

認知症初期集中支援チームの設置、認知症ケアパスの配布、高齢者おかえりサポート事業の実施、認知症相談「忘れる前に」の実施、認知症サポーターの養成などを実施している。

## 03 新学校給食センター

議会だより 第176号掲載 (2018年2月1日)

**Q** 現跡地利用はどのようにするか

**A** 現在未定であり今後検討していきたい。

現在は

現在は、倉庫として利用しているが、将来にわたり有効活用ができるよう検討していく。



3月4日スノーボードビッグエア競技4位入賞の報告会が庁舎ロビーで行われました。更なるご活躍を期待しています。

国武大晃さんの  
冬季北京オリンピック  
報告会

入賞おめでとう!

# 私は言いたい! 町民の声

町議会への期待・要望・知りたい事 及び 地区の自慢 など

## 「芋ほり体験」

宮津団地地区 脇谷 昌宏

昨年の10月、秋空澄み渡る季節の中、私たちは畑にたくさん実った芋の収穫イベントを初めて行いました。たくさんのご家族にお集まりいただいたその数60人、シヨベル、スコップを手に取り、皆で力を合わせて芋を土の中から掘り出します。土にまみれて自然を体感できた子供たちだけでなく、大人にとっても有意義な時間でした。

それはさておき、肝心のお味の方は??参加したご家族のお話を紹介します。

「収穫2週間後に焼くと美味しいと聞き、レンジとグリルの2つの方法に挑戦。お芋は、紅はるか、ハロウィンスイート、紅いもの食べ比べ。レンジ芋はしっとりさっぱりとした甘さ。魚焼きグリル芋は、ほっくりと甘みが最大限に引き出された感じ。圧倒的に焚火焼き芋感は、魚焼きグリルでした。焼き芋を堪能した後は、溶かしバター

と牛乳でスイートポテト。砂糖いらずで超美味しい。皮まで白いサツマイモはバターソースが家族に好評でした。」

このように、私たち宮津団地は子供たちを交えて地域の交流をはかっています。コロナ禍において様々なイベントが中止される中、開催可能なイベントを行い地域の絆を強め、より一層の地域の親睦に努めてまいります。「来年もたくさん実るといいなあ」



## 皆様からの原稿を募集しています!

議会への期待・要望や地区の出来事・自慢等お寄せ下さい  
応募は、議会事務局まで

電話 0569-48-1111 (内線1401)  
FAX 0569-48-1711  
E-mail: gikai@town.agui.lg.jp

## 「神社が風邪を引きそうだねえ」

福住地区 田中 克憲

ブーン ブーン ブーン  
チーンソーの音が鎮守の森に鳴り響く。  
ドカーン バキッ!!  
ドーン。大樹が倒れる。  
昨年度の暮れに、大宇福住の県神社において、大がかりな樹木の伐採作業が行われた。  
住民からの要望もあり、工事を決めて作業に着手した。

落ち葉で境内に落ち葉が広がる。側溝の水が流れない。樋が詰まる。参道が暗い。社にかかり屋根が壊れる。倒れそうで危ない。などから思い切った規模で伐採計画を立てた。

隣の業者さんに相談したら、伐採よりも切った木の処分にお金がかかる。限られた予算で行うには作業を自分たちでやるしかない。  
区会議員にお願いして有志の皆さんとともに頑張ることにした。結構始まってみると、結構

なペースで伐採は進むのだが、森の中から樹木を引き出して片付けるのがかなり大変。10数人と5台の軽トラを使って、のべ6日間ぐらいが費やされた。作業で寒いのか暑いのかわからない。腕・肩・足腰は痛い。時間はとられる。しかし、何ひとつ文句を言わず、黙々と動いてくださった皆様と業者の方々へ感謝の気持ちでいっぱいだ。

おかげで、ほぼ片付けお新年を迎えることができた。  
地域の方々からは「神社が風邪を引きそうだねえ」「きれいになったねえ」という声が聞かれほっとしている。  
まだ、コロナが収まらず、まだいろいろな行事に制限がありますが、ぜひ、きれいになった神社にぜひ参りに来てください。



## 編集後記

一年で一番心地よい季節となりました。緑豊かな自然に、はぐくまれた健やかな子供たちの光景は、本町の宝です。良い伝統を受け継ぎ、新たな文化の創出を、つないでいこうではありませんか。今年度は、選挙の年で、七月参議院選・十一月町長選・二月愛知県知事選・四月には県議選・そして町議選が予定されています。「清き一票」を念頭に、熟慮して新たな時代につなげる人を、選びたいものです。  
(新美三喜雄)

### 議会だより編集特別委員会

委員長 新美三喜雄  
副委員長 小柳みゆき  
委員 久保秋男  
委員 瀧塚政明  
委員 竹内卓美  
委員 山本良輔

## 次回定例会

6月1日(水)

午前10:00~  
開催予定

皆さんの傍聴をお待ちしています!